

「越百のしずく発電所」を活用したオフサイト型フィジカルPPAの開始

- エプソンおよび中部電力ミライズは、本日、長野県企業局の「越百（こすも）のしずく発電所」を活用したオフサイト型フィジカルPPAを開始いたしました。
- エプソンは、長野県企業局が新たに開発した「越百のしずく発電所」で発電される電気を、中部電力ミライズを通じて調達し、エプソンの伊那事業所をはじめとする長野県内の事業所で使用（地産地消）いたします。



電源立地地域の
**上伊那地方で
地産地消へ**



水晶デバイス

越百のしずく発電所由来の
再エネ電気で、水晶デバイスを生産

「越百のしずく発電所」の概要

所在地	長野県上伊那郡飯島町
最大出力	1,500kW
最大使用水量	1.80m ³ /s
電気方式	交流 3 相 3 線式
発電形式	水路式
最大有効落差	106.97m
水車形式	横軸単輪二射 ターゴインパルス
運転開始	2025年10月1日



【参考】「信州Green電源拡大プロジェクト」の概要（2021年5月27日公表資料より抜粋）

「信州Green電源拡大プロジェクト」を通じて、事業所のCO2排出量削減だけでなく、再エネのさらなる普及拡大と、それを通じた地域経済の活性化等に貢献していきます。

